

ゆう動物病院新聞

平成21年号

発行 ゆう動物病院

〒601-8432 京都市南区西九条東島町58-103
TEL. (075)681-5300 / FAX. (075)681-5300
URL: <http://www11.plala.or.jp/>

五年の一区切りを越えたと変な安心感が出て、何も変わらない一年をご報告するかなあ〜と怖かったのですが、何だかんだと日々の診察をする間に色々改善や新規導入できた事が増えました。スタッフに関しては寿退社等で三年目ですごく貴重な人材が抜けていく残念さが有りましたが、優秀なスタッフと共にミイレーティング等を通して作った雰囲気とシステムを、人が変わっても維持して発展できる様に心がけています。

去年は何より海外の学会参加や獣医雑誌へのレポートの提出を通して、より一層自分自身の勉強をコンスタントにしていける事を忘れずに頑張りたいと思った一年でした。

最後に今年の新聞はちよつとボリュームを抑えて、でもその中で有意義な情報を増やそうかなあ〜と思って作ってみました。またご意見を聞かせて下さい。

院長 森本真一郎

◆ 去年の改善点 ◆

① 獣医師が一人増えました。

東京で六年以上の勤務経験のある門田先生が診察に加わって下さいました。

経験も沢山有りです、ごく丁寧で優しい先生ですよ。

② 世界獣医皮膚科学会議に参加し、レポートを専門誌に載せました。

すごく参考と刺激になりました。プチ自慢でその時の専門誌掲載レポートを院

内に置いてあるので冷やかに見て下さい(笑)。皮膚科認定医受験のセミナー等も継続しています。

③ 電子内視鏡を導入しました。

富士フィルム系のフジノンの高性能電子内視鏡FTS2200です。非常に鮮明な画像で異物除去と検査に活躍します！早速去年異物の除去に活躍してく

④ 最新式の眼圧計を導入しました。

無麻酔でも検査できる安全で優しい高性能の器械です。的確な状態把握に役立ちます！

⑤ 院内のガラスをUVカットにしました。

ガラス全面にフィルムを貼ってUVカットにしました。明るさは変わりませんが、紫外線の心配をしなくて良いので女性スタッフにも好評です。防犯効果もあります。

⑥ こまごました改善 (治療編)。

* 歯科器具を充実しました。皮膚の検査用具も充実させました。

* 手術の際の方法や必要な機材等を改善・充実させています。

* 院内プリントが凄く沢山増えました(出川先生が頑張ってくれました)。

* 各種病気に對して遺伝子による検査を導入しました。その他できる検査も増えました。

* 慢性病の方のチェックシートを作り、より丁寧な

フィラリア時(春)のお得な健康診断好評です！

年に一回の採血、せっかく我慢するのにフィラリアだけ……。もったいないので、思い切って検査機関とタイアップして通常の半額〜3割程度で全身の血液検査ができる様にしています(7月末まで)！猫さんも参加できます！！今年もより少量の血液で迅速な診断で、更にこれから5年分のデータと並べて比較できる会社になっています。毎年する事で健康管理の財産になります！

追加検査は検査センターの尽力でよりお得なオプションが増えました。

基本健康診断セット

フィラリア抗原等 12 項目 (腎臓・肝臓・糖尿・・・) の健康診断
犬 4,000 円・猫 5,000 円 (猫のフィラリア検査無しは 3,500 円)
フィラリア抗原検査だけで 2,000 円ですので 2,000 円で +11 項目！

追加項目 (必要かを一緒に相談して決めましょう)

- ☆血球検査 (皆にお勧めしますが、特に高齢で) : +1,000 円
- ☆電解質検査 (皆にお勧めしますが、特に高齢で) : +1,000 円
- ☆甲状腺検査 (7歳以上お勧め) : T4/FT4 各 +3,000 円、TSH +3,500 円
- ☆糖化アルブミン (太っている子に) : 糖尿病のチェック。+2,000 円
- ☆犬 CRP 測定 (何か体調が悪い子に) : 体の炎症反応をみます。+1,500 円
- ☆犬 Nt-proBNP (高齢・心雑音のある子に) : 心臓病早期診断 +7,000 円

こんな子は特に健康診断をお勧めです！

(年齢が5〜7歳以上・以前に病気をした・以前に数値異常があった)

病気の管理を目指しています。

* 詳しい検便の方法を導入しました(ワクチン時は半額でしております)。

* 今年も本が沢山増えました(中毒・画像診断・皮膚・救急・手術……etc)

⑦ 毎月のインフォメーション配っています。

毎月病院スケジュール・イベント・最新商品・御注意・ちょっとした豆知識等を載せたインフォメーションを新聞とは別に配っています。貰いに来てくださいね。ちなみに情報量は減りますが、メールでの送信もしていますので

y@doctor.email.ne.jpに御登録下さい。

更に一去年からホームページ

<http://www.1.plala.or.jp/YUJ/>

のトップページで簡単に休情報などを毎月案内しておりますので是非見て下さい。

⑧ こまごまと……色々

* 洗濯機が最新式になり洗浄・除菌力アップしました！

* イスが座りやすいIKEA製になりました

(IKEAは良いお店ですよ)。

* 今年も沢山オマケ配りました(サンプルフードはもちろん映画の券・特製エコバック・カレンダー・シヤンブー・タオル……etc)。

春には満腹感サポート、冬にはニョータードケアの半額キャンペーンをしました。時々やっていますのでインフォメーション見て下さいね。

* 外で待っている時に尿便した時用にお手入れセットを受付に用意しました。

* 甲状腺の検査を値下げしましたが、未登録の飼い主様の初診代を五百円アップしました。

* 画家の坂根克介様から絵を寄贈して頂きました。(待合室にあります)。

* 画家の坂根克介様から絵を寄贈して頂きました。(待合室にあります)。

(待合室にあります)。

広告のコーナーについて

(掲載無料です。動物関係で希望される方はご連絡下さい)



二〇〇八年を振り返って



去年も色々ありました。波の無い平穏な一年は無いものか……と思います。諸行無常は世の常なので仕方ないですね(苦笑)。まあ変化があるから楽しいです。遣り甲斐も産まれるので、変化に上手に対応したいと思います。

去年は何より別記する香港の学会参加が大きな刺激にもなり、面白かったです。何とか勤務医・スタッフの皆様のご協力で病院を閉めないで無事にすることができました。今の時代は本も沢山出ていますし、雑誌も沢山あります(インターネットはお手軽情報ですが、不確実なので参考程度です)。

ならば、わざわざセミナーに出なくても?と思われるかも知れませんが、一つには可能な限り最新の情報を強制的に缶詰で勉強させて貰える良さがあります(苦笑)。もう一つ、より大事なものは「熱気に触れる」と言う事です。基本的にセミナーに出て来ている勉強側

の先生も通常熱意が有りますが、壇上に立っている先生方はもっと凄「熱」を持った方々です。それに触れる事は非常に為になります。会場で出会った方とも生で色んな意見の交換もできます。それがその後の診療や勉強の原動力の一つにもなります。

もちろん普段の診療が一番の大事な場ですが、セミナー等の勉強を通して自分の病院の枠を超えて成長できる様にしたいので、これからもセミナーで院長休診があると思いますがご理解下さい。また、勤務医の先生も同様の観点から普段のセミナーの他に海外セミナー等にも行かせてあげたいです。

診察自体のスタンスはとにかく質の高い一次診療を求めていきたいと変わらぬ思っています。求めている質の高さの第一は診療そのものと言う事になります。診療だけを追及していても普通のサービスタクとして、もっと理想的にはホスピタリティ(思いやり)としての

質が伴わないと不親切・無味乾燥の診療になりかねません。

他の病院を色んな参考にしているのですが、もちろん清潔とか不潔とか言う基礎的なレベルを除くと、ある程度の規模の病院になると皆が悩むのが「待ち時間の増加」になります。実際自分自身がたまに病院に行く診察時間と待ち時間のギャップにフラストレーションが溜まる事があります。普段でもレストランでも待つのは嫌なのに、自分自身や自分の大切なペット・子供がしんどいならなおさらです。待っていて楽しいのはディズニールランドやUSJ位のものではない(苦笑)。(まあそれらも待ち時間の楽しみやストレス軽減を上手に取り入れているのですが)

携帯電話等を活用した予約システムもその一つですが、当院では掛かる費用の大きさやサービスを享受できる人が一部になる事から待ち時間の減少に関しては①人員を増やして訓練してシステムを練磨して無駄な時間を除いていく②予約優先システムを活用し待っても三十分を目標にするをしています。ですが、これはどのお店でもそうで

すが、やたら人の波が多い時と閑散としている時の落差が結構ありますので、なかなか大変です。この波はどうしようも無いのですが、更に僕らの仕事は急患も発生します。その中でも季節として春のシーズンが非常に混み合う事と火曜日の休みの前後が混みやすい事が問題点だと常々思っていました。

そこで今年からは試験的に春の四ヶ月を火曜の休診日に完全予約制で九時十八時を診療だけでしてみようかと思えます。待つのが苦手な方で予防だけの方は特にご利用下さい。また普段の診療の継続も一日ブランクの日ができないので非常に良いと思います。好評でしたらその後も続けて、先々は年中無休を目標に動きたいと思っています。

実は僕自身も休みたいけど、休みで迷惑になるのは逆にストレスでもあります。ですので病院としての年中無休は僕の中で一つの目標です。ただし、これを病院の質を落としてしても僕やスタッフの過労の上でも意味が無いし続かないと思います。そういう意味で今年の四ヶ月の火曜日診療は一つの試金石になると思います。ご活用しご

意見を下さい。

そういうや去年、ストレスになった事と言えば……捨て猫さんをされたのがあります……。

僕の修行は大阪の下町だったのですが、その地のモラルは残念ながら非常に低く年間二十三十頭の捨て猫がありました。ですので開業の時は、それはそれは捨て猫が怖かったのですが、一回捨てフェレット(！)さんがあつただけで当院では全然無かったのです。周囲の先生に聞いても殆どありません。「やっぱり京都の人はモラルが高いな」と思っていたのですが……残念ながら去年被害にあつてしまいました。

一番忙しい春、朝の開業前に玄関横にダンボールに入った猫さんがいました。フタもしないでそのまま放置ですが、中でちゃんと鎮座しています。横に缶コーヒーが飲みかけで置いてあったので、「エライ慣れた猫やな」と思っていたら、どうやらいつまで経っても表に放置されている様子です。正直忙しくて見ている暇も無いです！「そのうち飼い主さん来るだろうからほっておいて」と嫌な予感を感じながらスタッフに言

ってバタバタと診察をしていました。やつと診察が終わつても……居ました(涙)。

そこで中に入れて改めて見ると少し息が荒いですが、大人しいのは大人しいですがシンドイ感じです。脇を掴んで持ち上げてみると、下半身に明らかに怪我が……そつと触ると骨盤がおかしいです。これは交通事故の様子です。捨てるのとはかく事故猫を放置するなんて!!また怒りが沸々と湧いてきました。たぶん自分で轢いて、困ったので捨てたのでしょうか。ひよつとしたらそういうモラルの持ち主なので「轢いたけど病院に置いておいたし良い事したなあ」と今頃寝ころがって昼ドラでも見ているのかも知れません。逆にその少し前、うちの飼い主さんが丁度捨て猫さんを拾って治療に連れて来ました。ドブで拾った悲惨な状態の猫さんで、回復は難しいだろうと思える瀕死の状態からの集中治療を「お金大変やな」と言いながらしてくれました。凄く元気になったその子に退院後に貰った手つけ、なんと和歌山まで連れて行って下さいました。そういう感動を見た後だけに、自分勝手極まりない身も知らぬ卑怯な人物

に怒りが倍増でした。行き場のない怒りとはまさしくこの事です。

しかしまあそんな人はともかく、その子は……捨ててる訳にはいきません。入院・手術をしました。手術は正直当院で対応できるレベルの骨盤骨折では無かったのですが、何とか手持ちの器具でやれるだけして連日点滴しました。歩行して元気になって、避妊手術までして……本当に可愛い子ですが、さすがに三ヶ月以上になると狭い病院ではケージの占拠は死活問題です。入院さんが居ないときは僕の代わりにスタッフも交代で休日出勤してくれて、大変です。

診察・手術・入院・お世話……さて本当なら幾ら掛かるでしょう？労働力はどれ位になるでしょう？捨てた人はそれを僕らに押し付けて消えました。だから僕はハッキリと思います。「捨て猫をする人も犯罪者ならその子を偽善者づらで病院に放置するのも犯罪者だ！」と。

さてその後、たまちゃんと名付けられたその子はどうなったのでしょうか？方が一捨て猫犯人がその後のたまちゃんの情報を耳に入れたご満悦でもされたら嫌な

のでここには書きません(笑)。今は病院には居ませんが、どこで何をしているのかは気になる人は僕らに聞いてみて下さいね。

まあとりあえず、すごく太って来ているそうで……(苦笑)。そんなこんなで一年は色々ありますが、僕もスタッフも労力や器具は何よりも頼りにして来て頂ける方々に費やして、満足して頂ける様に日々考えて参ります。

広告のコーナー

K.T.Cクラブ・KIWI Dog's CLUB

愛犬は家族の一員と考えるアやハティオのしつけトレーナーで専門学校講師でもある方が、しつけ教室だけでなく木のケージのホテルでお預かりもしています。

藤森店：075-643-1614まで



◆何かと役に立つ？ トピックス集

*妊娠出産は大変です

日本産科婦人科学会は、妊娠・出産に伴って緊急治療が必要になる女性が約二五〇人に一人の割合に上ると発表しました。国内では、出産時に死亡する女性是非常に少ないが、救命された例が数多く存在することが分かりました。この実態が明らかになったのは初めてだそうです。同会は「大量出血に対応する輸血体制など母体救命のためのシステムを整備するとともに、妊産婦本人も出産には危険性が存在することを理解して」と話しています。

お産は大変だと言う覚悟でペットを交配させましよう！しないなら不妊手術も一つです。

*人間のドックの話

日本人間ドック学会は二十四日、昨年全国で人間ドックを受診した人のうち、「異常なし」と判定された人の割合は11.4%で、一九八五年の調査開始以来最低だったと発表しました。

（時事通信社より）

春の健康診断でも少し問題が有る子は割りと出ます。その時は問題が無くても一、二年で顕在化する傾向を感じます。早期発見と定期検査をしましょう。

*ペットの火葬場の話

ペットの火葬をめぐるトラブル（高額な追加料金を火葬が始まってから請求する・供養せず、ごみとして処理するが増えている）を受けて、「日本ペット訪問火葬協会」が悪質業者を排除し、利用者が安心して利用できるようにするのを目的に設立されたそうです。

ん、確かに移動火葬場は便利ですが、そういう問題の出る事もあるんですね。

*猫を飼って心臓予防！

四三〇〇名を対象とした十年間に渡る統計調査の結果、ネコを飼っている人は心臓発作を起こす可能性がそうでない人に比べて三分の一も減少していることが、米ミネソタ大学心臓病研究所の調査により判明したそうです。

研究グループでは心臓疾患の場合、長期間に渡る精神的ストレスが血管に悪影響を及ぼし、それが原因の一つとなつて心臓発作などに至ることが知られている、とした上で、ネコなどもペットを飼うことによって精神的ストレスが解消されるなどの良い影響を人に与えてきたことが、今回の結果につながったのではないかと述べています。

その上で、ネコなどのペットを飼うことは安上がり心の心臓病予防につながると結論付けています。ただし、犬を飼っている人は飼っていない人に対して明確な心臓疾患発症率の減少の結果は見られなかったとも述べており、犬の場合の効果に關しては今のところ不明だとの事です。

*奇跡的な帰還!!

岐阜県の飼い猫「うち」ちゃんが行方不明になって一カ月余、約三十五キロ離れた別の町内で見つかり、家族のもとに戻ったそうです。さちは、配達物のトラックの荷台に乗って同町まで行ったらしく、家族らは「こんな遠くにいたとは」と、

愛猫の冒険に驚いていたそうです。家族で十日ほど捜しても目撃者がいないので、「もしかして」と、当日洗濯機を配達してきた同市八幡町の電化品販売店に電話したところ、「荷台に猫が乗っていたが、いなくなつた」との返事が！早速、「猫捜しています」と書いた写真入りのチラシを作り、協力をお願いしたそうです。でも情報も無く、あきらめかけていたら家族と公園付近を捜していた時に小さな子どもを追いかけている（追いかけていた人、笑）さちや無いですね、笑）さちを発見し大喜びで抱き上げ、自宅に連れ帰ったとか……。さちちゃんは少しやせていたが、元気だったそうです。いや、さちさんは大変だったと思いますが、映画化したい話ですね。

*人間の話ですが、 犬猫も同様です

歯周病によりがんのリスクが高まる可能性があるとの研究結果が明らかになったそうです。インペリアル・カレッジ・ロンドンのドミニク・ミシヨ博士らが専門誌に発表した。歯周

病歴のある男性医療専門家を対象にした長期研究で、がんを患う可能性が全体的に14%高いことが判明したとの事。論文では「喫煙その他のリスク要因を考慮した上でも、歯周病は肺や腎臓、脾臓、血液のがんのリスク増大と大きな関連性があった」としています。これまでの研究では、歯周病で心臓病や糖尿病の発症リスクが高まる可能性が示されてきました。

（ロイター通信より）

犬猫でも同様に歯周病は各種病気の可能性をあげます！定期的な歯磨き等を相談下さい。

*面白かった人間の しつけのことわざ

You spend the first 2 years of their life teaching them to walk and talk. Then you spend the next 16 telling them to sit down and be quiet.

……………【日本語訳】……………

生まれてからの二年間、親は子供に歩き方と話し方を教える。

その後の十六年間は、座っておとなしくしてなさいと説教する。

広告のコーナー

SORAN BERRY (トリミング・グッズ・カフェ)

その子に似合った可愛いかつこいす
スタイルをお客様と考えます。値段等は
聞いて下さいね。おしゃれて美味し
い!

075-950-0005

ソランベリーさんまで

人のしつけの方がワンちゃん猫ちゃんより大変ですね、やっぱ(しみじみ)。

***見つめあいましょう!**
相手への信頼感やきずなを強める働きのあるホルモンの「オキシトシン」が愛犬に見つめられると飼い主の体内で増加することを、麻布大と自治医大の研究グループが確認しました。オキシトシンは、哺乳(ほにゅう)類の母子関係や夫婦のきずな形成に関係していると考えられますが、異種間での作用が確かめられたのは初めてだそうです。ただし上昇は事前アンケートで犬との関係が良好な場合だけで、結果として良好群の実験後の濃度は、普通群の約

1.5倍と高かったそうです。しかも交流した回数が多いほど、実験後の濃度が高くなっていたそうです。

確かに人でも良好な関係を築いて見つめ合わないとななるにらみ合いですもんね(苦笑)。

***去年の猫の名前大賞**

「モモ」は、特に♀の子〴〵にとって品種を問わない人気の名前として定着しているそうです。「モモ」に続いてランキングTOP5に名を連ねたのは順に「ソラ」「サクラ」「ココ」「レオ」なお二位の「ソラ」は昨年四位から順位をあげているらしいです。♂の子部門は、「レオ」「コタロウ」といった力強い名前をつける傾向がうかがえる結果に、また♀の子部門では「サクラ」「ヒメ」など、優しい響きの女の子らしい名前をつける飼い主が多い傾向にあるようです。

(アニコム損保の「どうぶつ健保」に新規加入した〇歳の猫、七六六二頭の名前を集計したもの、調査期間・二〇〇八年四月一日～二〇〇九年一月三十一日より)

……との事です。確かにそんな気が??でも猫のココちゃんって少なくなかないかなあ。

***ワンちゃん飼ったらダイエツト?**

ダイエツト?

「犬を飼っている家は、飼っていない家より肥満児が少ない」オーストラリアのディーキン大学(ビクトリア州)はこのほど、子供の肥満と飼い犬に関する調査結果を公表しました。年齢の低い子供の方が肥満を防ぐ効果があるとか。それによると、肥満の子供の割合は五～六歳で犬を飼っていないならば25%だったのに対し、犬を飼っていたら19.8%。でも十～十一歳では、犬がいなければ30%、犬がいれば27.5%と、差が縮小したそうです。男女差はなかったとの事です。

……成長すると差がなくなっているって事は大人になると飼っていても一緒?残念(苦笑)。

***ダニにご注意!!**

宮崎市で七十歳代の女性が感染症「日本紅斑(こうはん)熱」で死亡したそうです。市内の山へ夫と散策

に行つた際にダニに刺されたとみられています。日本紅斑熱は、野山にいる病原体を持ったダニに刺されると感染します。厚生労働省によると、日本紅斑熱での死者は全国五例目。人から人へは感染しないそうです。温暖化でダニの病気も幅が広がっています。アウトドアは必ず予防してから!!

***クリントンさんも悩んだでしょうね……**

米バージニア州の動物病院当局者は今年の二月二十日、クリントン元米大統領の一家がホワイトハウスで飼っていた猫「ソックス」が癌を患い、同日午前に安楽死の処分を受けたと述べた。ソックスは年齢は十九歳、二十歳とみられる。口やあごの部分に発症した癌の治療を過去数カ月受けていたという。ソックスは野良猫だったが、元大統領が知事だった時代に娘のチェルシーさんが家に迎え入れていた。その後、ファンクラブも発足し、動物愛護関連の行事にも登場していた。ソックスの死亡を受け、クリントン一家は「我々だけ

でなく、子供や猫好きの人たちに長年にわたって幸福や喜びを与えてくれたことに感謝したい」との声明を発表したとの事です。

(CNNワシントン支局より)

猫の口の腫瘍だと確率的にも扁平上皮癌でしょうか……年齢を考えると顔にできた腫瘍で食べられなくなったりして安楽死をするのはアメリカでなくても日本でも有り得る話ですが、特に扁平上皮癌は浸潤性が強く溶ける様に広がるので、これだとしたら仕方ないですね。凄い数奇な人生のノラ猫さんですね。ご冥福を祈ります。

広告のコーナー

ペット送迎クラブ

大切なご家族の大切な快適な「足」として!

値段等は聞いて下さいね。

090-9163-1124

さえきさん まで

〔2008年1～12月〕



手術記録

手術回数

一五三回。去年多かったのでもちよつと減っていますね。だいたいこの前後位かな？

普通の不妊手術以外に、こんな手術もしています

去年までは会陰ヘルニア・子宮水腫(猫)・会陰部尿道口ウ(の性転換)・膀胱結石・ヘルニア(横隔膜・ソケイ・臍・腹壁・前恥骨靱帯)・腸切開(異物)・股関節脱臼整復・会陰切開・ポリプ切除・後肢断脚・垂直耳道切除・帝王切開・肝臓破裂整復・胆嚢切除・眼球摘出・膀胱憩室整復・卵詰まり取り出し・断指・フィラリア釣り出し・大腿骨骨折修復(タイイン法)・

膀胱切除・大腿骨骨頭切除・前肢断脚・チエリーアイ整復・瞬膜フラップ・角膜放射状切開・ガマ腫切除・胃切開(異物摘出)・脱腸整復・ほぼ袋脱出整復又は切除・断尾・陰嚢摘出・腸切除吻合術です。今年の変わった手術は……骨盤整復……前述の例のたまさんです。本当はプレートが必要なのですが、無かったので色々と考えてしてみました。何とか現状維持は達成しましたが、完全に整復はやっぱり無理でした。まあ元気に歩いてウンチしているのので良いですけどね。手首の腱の縫合……工場で飼って貰っているワンちゃんにガラスを踏んで自殺みたいなバツクリ手首が切れていました。出血もなかなか大変でしたが、飼っている方の事情もあり局所麻酔で頑張りました。本当に大人しくて頑張ってくれ元気に歩けるようになりました。内視鏡による異物除去……3cm超えると硬い丸い物はなかなか摘出が厳しくなりませんが、悪戦苦闘の末に取りました。なんだか机の脚に挿す防音のゴムクッションみたいなのでした。何を食べるか分かりませんので気をつけましょう！硬すぎるガムとかも要注意ですよ。

よもやま話

去年は試験開腹したら非

常に性質の悪い腫瘍が厳しい状態で……という子が多くて心苦しかったです。ハッキリと腹腔内に転移して手の施し様が無い場合と見た目にはそんなに悪くなくても猫の腸管の肥満細胞腫瘍(種別や場所所で挙動が違います)などで手術をしても余命が望めないという術後に分かる事もあり、辛いところですね。そんな中で安楽死が有ったりもしますが、そうでない場合も残された時間をどう過ごさせてあげたいかは良く相談して、できる事をしていく事が大事だと思っています。

最高年齢

今年は推定十四歳の子が最高でした。と、言っても中型～大型犬の子です。実はワンちゃんは大いになるほど平均寿命が短いのです。その子は色んな手術を何回もしていますが、いつも元気に治ってくれて嬉しいですよ。

*手術は新しい記録体制も

順調で、必ず三人以上の人手をかけ、より安全・清潔・丁寧にできています。本や器具や糸もより良いのを搜して、積極的に導入しています。100%の安全な手術は有り得ませんが、それを目標に頑張ります。

香港の世界獣医皮膚科学会議の話



世界獣医皮膚科学会議 (WORLD CONGRESS OF VETERINARY DERMATOLOGY:WCVD)

は獣医皮膚科学の中で最新・最良と思われる考え方・診断方法・治療方法・成果等が、教育講演・症例発表・ウェットラボ(実習)等の多彩なプログラムで紹介される四年に一度の国際大会です。大会は凄いですが獣医師なら別に誰でも行けます(笑)。今回、香港コンベンション&エキシビジョンセンターにて二〇〇八年十一月十九日から二十二日まで盛大に行われた学会に「認定医取得の為に必要だから……」と言う気持ちで参加しましたが、本当に想像を超えた規模と熱気に驚きの連続の大会でした。

世界的な皮膚科会議に参加する機会を得て心底実感したのは「基礎的な事を理解した上で、基本的な事を順序良く丁寧に」言う皮膚科学のみならず獣医学全般に言える黄金則の再認識でした。まあ平たく言うところ「世の中と同じで簡単でうまい話は眉唾モノ」って感じです。診療に奇手は

無いと言うか……塗ったら何でも治る魔法の薬やご飯はなかったです(苦笑)。でもやっぱり地道な努力の成果で病気の発見や治療に特効的な事が紹介もされていて、いつか自分も学ぶ立場から教える立場になれたらなあと思います。

香港は想像以上の高層ビルの密集振り、一部のセレクト状態と下町の余りの差にビックリしました。泊まったホテルは割と良かったので、そうなるかとロビーからアロマな香りに包まれているのですが、下町は本当にドブの臭いです。人の装いもエライ違います。でも治安が良いだけあって(ス

広告のコーナー

ウィッシュユのママ(トリマーさん)

カットはもちろん愛情一杯の一味違うペットホテルがありますよ。送迎あり。値段等は聞いて下さいね。

090-5240-7435

小倉さんまで



リは多いらしい) 思い切っても一人で下町をブラブラしても全然問題無いです。ベタな事に香港人二人から現地人と思われ声を掛けられました...昔から香港人コメディアンの誰かさんに似ているとか言われていましたし、やむを得ません(苦笑)。下町では懂れのすげー汚い店でジャッキーチェンがカンフー映画で食べていた様などんぶり飯を食べてました。映画そのものの世界で感動しました。なんだから出版社の社長と隣り合ってたお陰で学会の総括レポートまで某獣医雑誌に掲載する事になってしましました。そのレポートは病院に置いてあるのですが、少し専門的ですが、でもせっかくなので、簡単に飼主さんにも興味深そうなトピックスを抜き出してみますと...。

*『ノミとノミアレルギー』
性皮膚炎の講演 (Dr.Lynette K Cole)』
では「ノミとノミ糞の存在は診断に役に立つが必要でない、成虫は割合的に少ないか不在と考える」と述べられ、同様に



『皮膚細胞診と 外部寄生虫検査 (Dr.Manolis Sardonichakis)』
も「徹底的に検査してもかなりの割合でノミは見つけられない」述べていました。

↓なのでノミが実際に居てなくても常に疑って予防と駆除が大切です。

*『皮膚糸状菌治療の アップデート (Dr.Douglas J.DeBoer)』
では周囲の消毒には塩素が一番有効だが、それ以上落ちた毛からの感染が多いのでしっかりと掃除する事が何より大切である、と述べられていました。

↓病院ではバイオウイルをお薦めしていますが、他の一般の消毒と同じで毛や汚れがついていては効果が落ちるので、しっかりと物理的に汚れを取るのが一番大事です。

*『アレルギー犬への アプローチ (Dr.Rosanna Marsella)』
では臨床徴候の発症は食餌の変更に関連しない。二年以上の間続けて食べていた食物に対するアレルギーが症例の70%以上であると述べていました。

↓今まで食べて大丈夫だった、が一番怪しい！
また、主に有害となるフ

広告のコーナー

ペットボータークリッカー

元ペットキャブら〜んファミリより独立されました。
ペットタクシーです。値段等は聞いて下さいね。
0120-12-9193
久野さん まで



ードは牛肉・乳製品・家禽製品・小麦・大豆・トウモロコシ・魚だが、特定の食材、例えばラム肉が低アレルギーとかではなく、低アレルギー食という定義が無いとの事です。全て十分な期間給餌されていれば、食物アレルギーになる可能性があるとこの事でした。

↓単純な低アレルギー食と言うのは特殊な分解した食事の他は有り得ません。

*『犬における皮膚食物有害反応の診断と管理ー実践的なアプローチ (Dr.Claudia SNett)』
では

・食品添加物(例えば防腐剤)は原因物質になる事は殆ど無い、と明確に述

べていました。

・除去食試験中はオヤツ等はもちろん、オモチャ・サブリ・他の子の食器・ネコ砂も注意して除く事が大切だと述べていました。

*『犬のアトピー性皮膚炎 (AD) の治療法 (Dr.Annette Petersen)』

では皮膚のバリア機能の改善に努める。人のADと同様に犬でも表皮脂質バリア異常に伴い、経皮水分蒸発量の増加とドライスキンになる事が疑われていると述べられ、リノール酸(ω6)を強化した食事やサブリ、フィストフィンゴシン(デュクソスプレー)等が有効と述べていました。

↓表皮脂質バリア異常・経皮水分蒸発量に関しての講演や報告は非常に多かったです。犬のアトピーは人と違い呼吸器より皮膚そのものからの侵入の影響が大きいので、保湿を体の中からも外からもするのは、非常に大きなテーマになりそうです。

他にも色々な情報があった、とても刺激になった学会でした。

ちなみに香港のナイト競馬も最高に刺激になって面白かったです (笑)。

■診察時間のご案内■

休診日は火曜日です。日曜日と祝日は午前のみです。
診察時間は午前が9～12時、午後が17時～20時です。(4～7月は火曜日に9～18時の特別予約診察)

年末年始等の不定休は病院の掲示と毎月のインフォメーション(毎月末5日ごろ発行)やホームページのトップのトピックス欄(同様に毎月末更新予定)をご参考下さい。

広告のコーナー

TEKU TEKU

引越しも応相談のペットの為のタクシーです。
値段等は聞いて下さいね。
<http://www.tekuteku-1122.com>または
0120-939-819 まで





トビックス集ですが、テストの漫画もスリランダです。

もちろん病気の診断と治療も大事ですが、普段から利用して頂きたいのは予防と飼育の相談です。予防というのはワクチンやフィラリアももちろんですが、肥満の管理など飼育方法についても、大きな事を未然に防ぐ観点から非常に重要な事になってきます。健康手帳にも大事な情報が書いていますので読んで下さいね。

ちなみにワクチンの際に爪きり・耳掃除・臭腺絞りが必要になりますよ！

病院を
利用しましょう



バックナンバー

前回の号に興味がある方は
ホームページ
<http://www11.plala.or.jp/YUU/>
をご覧ください。

そして病院にたびたび来て頂くこと無料です。利用できるこんな得する事があります！院内のプリントとサンブルの配布・しつけのビデオ・本の貸出し・体重測定・口輪やカラー手袋貸出し・パウリンガル貸出し……etc 散歩のときや季節の変わり目、色んな時に病院を利用して下さいね。

病院のこれからで、ここ最近予定している事・考えている事……

- *やはり皮膚科の勉強を深めて、認定医を目指すのを目標にしています。
- *春にした火曜診察が好評なら来年もして、近い将来には何とか年中無休を達成したいと願っています。その先は往診を上手にできたらなあ～と思っています。
- *現在往診は基本的にはしていませんが、連続して通われている方で、病気自体を把握している子を基本にして密かに…はしています。ですが、病院の診察の合間にこちらの都合に合わせて頂いている感じが、費用的には診察に必要な人員と時間に寄りますが、一人一時間(移動時間含む)で往診代3,000円を目安にして下さい。人員や時間が増えたり、時間外になったりすれば費用は増えてしまいます。もちろん往診で可能な事はごく限られているので、極力来院しての診察をお勧めしております。
- *今年早々の入荷なので去年した事には入れていませんが、実はすでに最新鋭の超音波検査機を導入されました！かなり借金増えました(笑)！しかし技術の革新は恐ろしいですね…素晴らしい機械を活用できる様に勉強します。今は正直機械に負けています…。
- *レントゲンのデジタル化を次に考えています。ハイレベルなシステムは凄いい値段だし、お手軽なのはまだ実力不足な感もありますが、近いうちに一般のカメラがデジカメに切り替わった感じになると思います。
- *病院では毎月のインフォメーションを配り、ホームページの最初でトビックスをお知らせしています。お得な情報や休日情報がありますのでご覧下さいね。新聞は毎年3月末に新年度の号が発行されます。

また何か飼い主様側からのご希望がありましたら教えてください。院内にご意見箱も設置しましたよ！



今年は4～7月火曜日診察します!!

予防シーズンで混む季節ですが、火曜日の朝9～夜6時を特別に予約診察のみで致します。日々の継続診療や予防診療をゆくりされたい方、どうぞご利用下さい。

イラスト作製：浅野瑠美さん(元・動物看護師)
マンガは院長です。

■病院に対するご要望・意見を待っています■

日頃からスタッフ一同、良い病院にする為に頑張っていますが、僕たちでは気がつかない事や至らない事もあると思います。そういう点を教えて頂ければ、勉強になります。

「365日・24時間診察してくれ」と言われても急には無理ですが、その様なご要望が飼い主様の必要としている病院像をつかむ事にもなりますので、どうか教えて下さい。



〒601-8432
京都市南区西九条東島町 58-103

ゆう動物病院
y@doctor.email.ne.jp